

マタ 6 章 33 節、16 章 16 節、16 章 20 節 まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべて、それに加えて与えられます。(マタ 6:33)

Remnant は世界のわざわいを止めましょう。そのために、先に Remnant がまことの幸い、祈り、教会が何かを知りましょう。そのような Remnant を通して神様が世界のわざわいを崩されて、世界福音化が成し遂げられます。

1 目、ヨセフは先祖の時から伝えられた福音の契約を持っていました。ただ福音の前に世界のわざわいが崩れました。2 目、血の契約を持っていたモーセを通して、世界のわざわいが食い止められました。3 目、14 人の士師がいた士師時代にも、ペリシテに勝てずにいました。そのとき、サムエルは福音の契約を持ってペリシテのわざわいを打ち砕き、ペリシテが攻め込まないようにしました。4 目、ダビデは神殿建築の契約を一生握って祈り、神殿建築の答えを受けてわざわいを止めました。5 目、アラムの国がイスラエルに攻め込んだとき、エリシャはそのすべてのわざわいを祈りで止めました。6 目、イザヤはもろもろの民のために旗を揚げて、大路を造る見張り人の契約を神様から受けて、世界のわざわいを止めました。7 目、十字架に負って行かれるイエス様を見て泣いた女たちとペテロに、次世代のためのみことばが与えられました。未来に対する契約をくださったのです。

Remnant は契約を堅く握って世界のわざわいを止める祈りを始めましょう。

神様、福音と世界福音化の契約を堅く握って世界のわざわいを止める準備をする Remnant になりますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

使 1 章 1~14 節、2 章 1~47 節、ロマ 16 章 1~27 節 イエスは苦しみを受けた後、数多くの確かな証拠をもって、ご自分が生きていることを使徒たちに示された。四十日にわたって彼らに現れ、神の国のことを語られた。(使 1:3)

Remnant は教会と地域、世界を変えましょう。私たちは背景もなく、変える力もありませんが、一つの教会、一つのチームがあれば、神様が世界を変えられるのを見ることができます。

1 目、神様がくださったプラットフォームが作られて、人々が来ることができるようになります。これがやぐら、24 です。すると、多くの人を生かすことができる光を放つ見張り台が建ちます。そして、神様がくださった 25 の力で旅程を歩みます。そのとき、世界と神様と通じるアンテナが建ちます。永遠の絶対道しるべが建つのです。このような人ひとりだけ出てくれば、神様が教会と次世代を生かされるのを見ることができます。2 目、教会では\*三つの祭りの答えが始まる必要があります。すると、重要なシステムが世界にできます。そして、礼拝の時は使徒のみことばを重要な答えとして味わうのです。そして、伝道、宣教に用いられる献金も重要です。これが光の経済です。礼拝の奥義を平日にも味わいましょう。3 目、信仰、聖霊、知恵に満たされた者が一つのチームとされて、わざわい時代を止める職分を味わうのです。アンティオキア教会は、このチームが世界を変えて、教会史と歴史を神様が変わられるのを見る始まりになりました。危機の中でも世界を変えました。

ひとり、一つの教会、一つのチームの答えを受けるように祈り始めましょう。

\* 三つの祭り：逾越祭、五旬節、仮庵祭の事です。

神様、ひとり、一つの教会、一つのチームの答えを Remnant の時から受けることができますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

ローマまで(ローマ 16 章の人々)

ローマ 16 章 25~27 節 私 の福音、すなわち、イエス・キリストを伝える宣教によって、また、世々にわたって隠されていた奥義の啓示によって——永遠の神の命令にしたがい、預言者たちの書を通して今や明らかにされ、すべての異邦人に信仰の従順をもたらすために知らされた奥義の啓示によって、あなたがたを強くすることができる方、知恵に富む唯一の神に、イエス・キリストによって、栄光がとこしえまでありますように。アーメン。

Remnant はローマ 16 章の人物のように、一生の答えの足跡を残すようになります。一生の答えを、何を作って残すのでしょうか。

1 目、ヒーリングハウスを作ります。Remnant 7 人は時代を癒やしました。ヨセフは 237 国を生かして、モーセはエジプトと荒野 40 年を通過して、まわりのすべての国と遠くにある国にまで、主なる神様がおられることを知らせました。ペテロは宮の前の足の不自由な人を立て起こして、パウロは医師が治すことができない霊的、精神問題を治しました。2 目、\*TCK ハウスを作ります。Remnant 7 人は TCK でした。日本に来ている TCK を訓練させて、本国に戻って働きをすることができるように助けるのです。TCK を招待しても良いでしょう。3 目、Holy Mason になります。モーセは、一生の祈りと答えで幕屋運動をしました。ダビデはサムエルに会った後、神殿のことを一生祈りました。ローマ 16 章の人々が Holy Mason のモデルです。私たちはまた、ほかの次世代に、伝道、宣教が何なのかを見せるでしょう。より重要なことは、237 国 5 千種族にキリスト教の指導者が正しく福音を知って伝えるように助けることです。

今からローマ 16 章の人々の答えを受けようように祈りましょう。

\*TCK: 'Third Culture Kids'、第 3 の文化圏にいる子どもたちのことです。

神様、一生の答えの足跡を残す人生であることを感謝します。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

わたしの人生と教会のターニングポイント  
私の人生と教会のターニングポイント

使 16 章 6~10 節 その夜、パウロは幻を見た。一人のマケドニア人が立って、「マケドニアに渡って来て、私たちを助けてください」と懇願するのであった。(9)

ほとんどの人は、進もうとする道が閉ざされたら、あきらめたり、がまんしたり、悪霊につかれた人に占ってもらって悪霊の導きを受けたりします。パウロは、神様が確かに導かれることがわかりました。それゆえ、深い祈りの中に入りました。そのとき、パウロに三つのターニングポイントがありました。

1 目、人生のターニングポイントです。パウロはアジアに行く門が閉ざされたときに祈りました。そのとき神様は、マケドニアの門を開けてくださいました。確実な神様の契約を握って祈るとき、聖霊の導きを受けます。聖霊の導きを受ける瞬間、人生のターニングポイントになります。2 目、教会のターニングポイントです。聖霊の導きを受けるために祈るとき、神様が備えておかれた人に会います。祈りに行ってリディアに会って、だれも治すことはできない悪霊につかれた者の病気を治しました。ローマに通じるテサロニケで、ヤソンに会いました。神様は、世界を変えるプリスカ夫婦を備えて、パウロと会うようにしてくださいました。3 目、世界を変えるターニングポイントです。パウロが聖霊の導きを受けて多くの働きをしましたが、まったく高慢になりませんでした。そうではなく「ローマも見なければならぬ」という世界福音化の告白をしました。そのようなパウロに、神様がすべての方向を合わせてくださいました。

Remnant は正確な契約を握って聖霊に導かれる時まで祈りましょう。何も頼らずに、神様の前にパウロが祈ったように祈りましょう。

神様、聖霊に導かれる Remnant になりますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

きんどにちじだい しゅやく  
金土日時代の主役

使17章1節、18章4節、19章8節 パウロは安息日ごとに会堂で論じ、ユダヤ人やギリシア人を説得しようとした。(使18:4)

Remnant は金土日時代によって、時代を生かしましょう。そのために、神様がサタンのやぐらをキリストに代えてくださるよう、祈りによって御座の旅程を見つづけるのです。そして、神の国によって、御座の道しるべが建つて見えます。それゆえ、準備することがあります。

1つ目、祈り300%を準備しましょう。三位一体の神様が Remnant のやぐらになり、旅程と世界福音化の道しるべを導かれます。これが刻印、根、体質となるよう、いつも祈りましょう。2つ目、学業300%を準備しましょう。祈っていれば、神様が私にくださったタラントが見えます。それから、現場を正確に見て、現場に出て行く前に準備するのです。すると、時代が見えて、システムが作られます。3つ目、未来300%を準備しましょう。世界福音化をするからです。祈りと学業が300%準備されれば、Remnant がするすべてのことが全世界237 国と5千種族と合うようになります。

金曜日には癒やし、土曜日にはタラントを発見、日曜日には完全に礼拝を回復する時間になるよう祈りましょう。Remnant は金土日時代が生かされるよう、御座のやぐら、旅程、道しるべを祈りで味わいましょう。

神様、金土日時代の主役になりますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

にん あたら はじ  
レムナント7人の新しい始まり

創37章1~11節 再びヨセフは別の夢を見て、それを兄たちに話した。彼は、「また夢を見ました。見ると、太陽と月と十一の星が私を伏し拝んでいました」と言った。(9)兄たちは彼をねたんだが、父はこのことを心にとどめていた。(11)

Remnant は神様に集まるサミットタイムを逃さないようにしましょう。そして、サミットの姿勢を備えて器を準備しましょう。7人の Remnant はどんな答えを受けたのでしょうか。

1つ目、ヨセフは世界福音化に対する答えを持っていました。それゆえ、奴隷、監獄、総理の時刻表を最高の答えとして味わいました。幼い時から何をすべきかを知っていたモーセは、80歳になったとき、神様が契約を成し遂げられました。2つ目、サムエルは幼い時から祈りの中でミツパ運動のミッションを持っていました。神様はサムエルのこぼれを一つも地に落とされませんでした。サムエルを通して王としての油を注がれたダビデには、起こるすべてのことは契約が成し遂げられる道になりました。3つ目、エリヤの霊のうちから、二倍の分を求めたエリヤは、ドタンの町運動の主役になりました。イザヤの預言を握っていたダニエルと三人の同僚、エステルを通して、正確に契約が成し遂げられました。4つ目、パウロは会堂に入ってレムナントにイエスがキリストであることを大胆に教えました。正確な福音の中で育った Remnant は、ローマ福音化の主役になりました。

Remnant は正確な契約を握った7人の Remnant のように、毎日神様とともにいる新しい始まりをしましょう。

神様、神様とともにいるサミットタイムを毎日味わいますように。今日の中で神様がくださった始まりを発見しますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン